

生涯学習と社会教育に関するアンケート 報告書

令和6年10月
姫路市 市民局

目 次

1	調査概要	1
2	調査結果	2
	(1) 学 生	
	生涯学習大学校	2
	好古学園大学校	10
	(2) 市 民	18
3	調査票	25

1 調査概要

(1) 調査の目的

超高齢化社会と総人口減少社会が進展する中、生涯学習大学校と好古学園大学校で培われた人材や施設を総合的に活用し、よりよい大学校づくりに取り組むため。

(2) 調査対象・調査方法

① 調査対象

ア) 両大学校の学生

イ) 市民

姫路市公式LINEに登録されている市民で「イベント」に受信設定されている方

② 実施方法

ア) 学生：講座、学科時に配布

イ) 市民：姫路市公式LINEにて通知

③ 調査期間

令和6年5月27日（月）～令和6年6月10日（月）

(3) 回答結果

	配 布	回 答	回答率
両大学校学生	2,941 人	1,800 人	61.2%
生涯学習大学校	1,411 人	793 人	56.2%
好古学園大学校	1,530 人	1,007 人	65.8%
市 民	6,878 人	504 人	7.3%
計	9,819 人	2,304 人	23.5%

(4) 集 計

生涯学習大学校・好古学園大学校事務室

【2 調査結果】

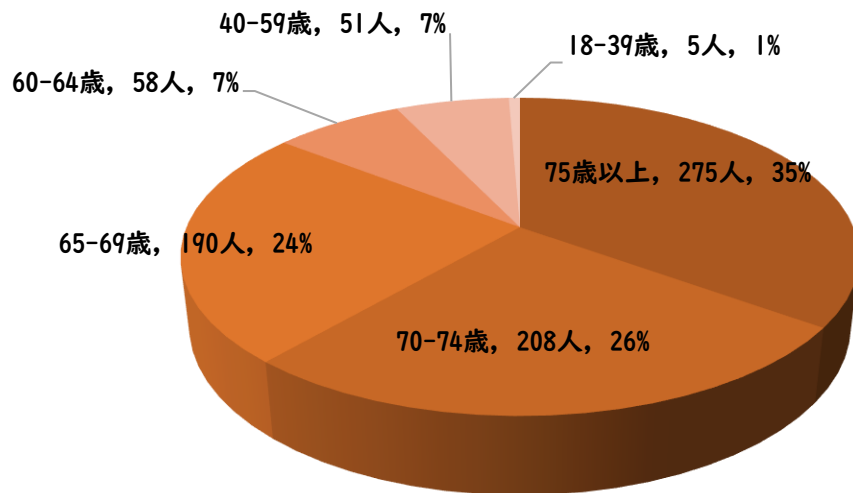
(1) 学 生

○生涯学習大学校

(回答者の属性)

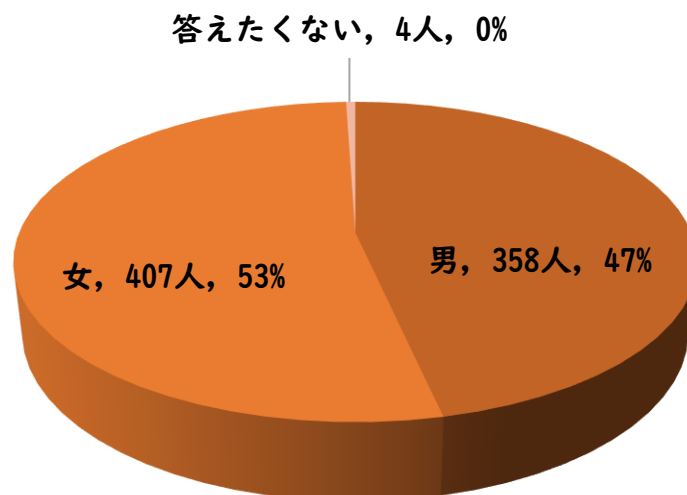
A 年 齢

「75 歳以上」 35%、「70～74 歳」 26%、「65～69 歳」 24%となっている。



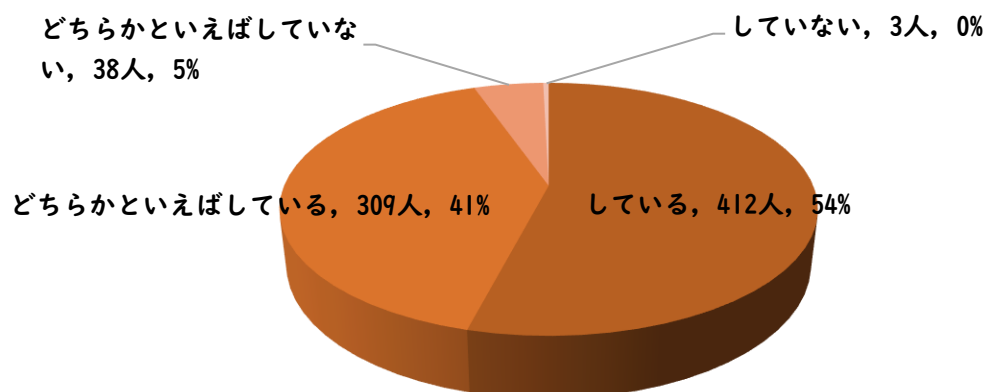
B 性 別

「女性」 53%、「男性」 47%となっている。



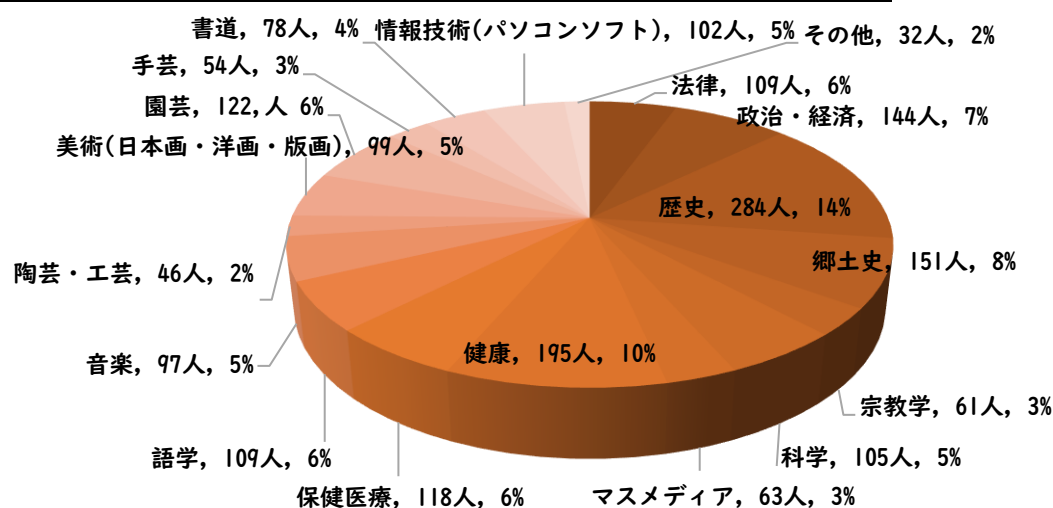
問1 現在の講座・学科への満足度

「どちらかといえば満足している」とあわせて、「満足している」が95%となっている。



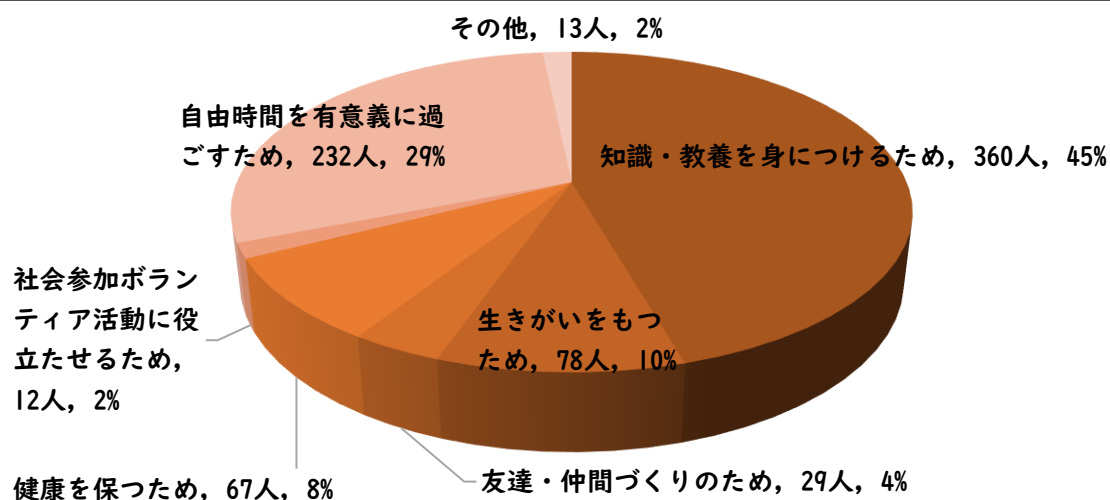
問2 関心のある分野

「歴史」14%、「健康」10%、「郷土史」8%、「政治・経済」7%となっている。



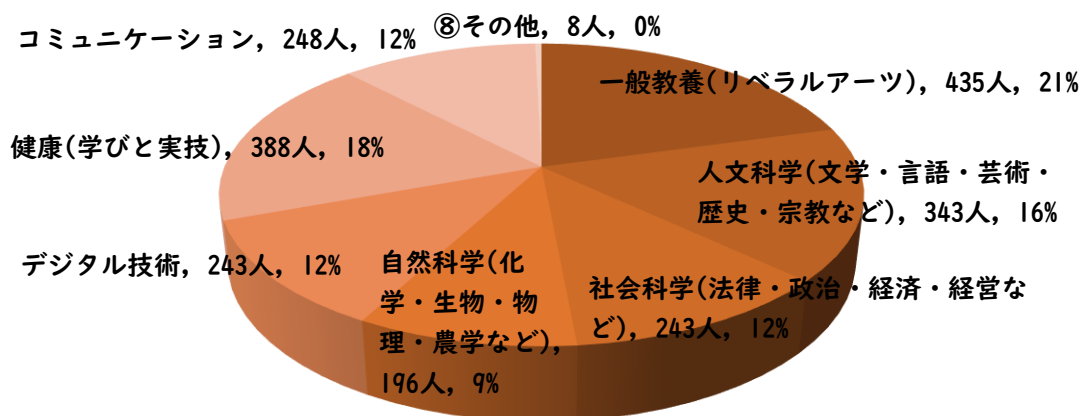
問3 入学の目的

「知識・教養を身につけるため」45%、「自由時間を有意義に過ごすため」29%、「生きがいをもつため」10%となっている。



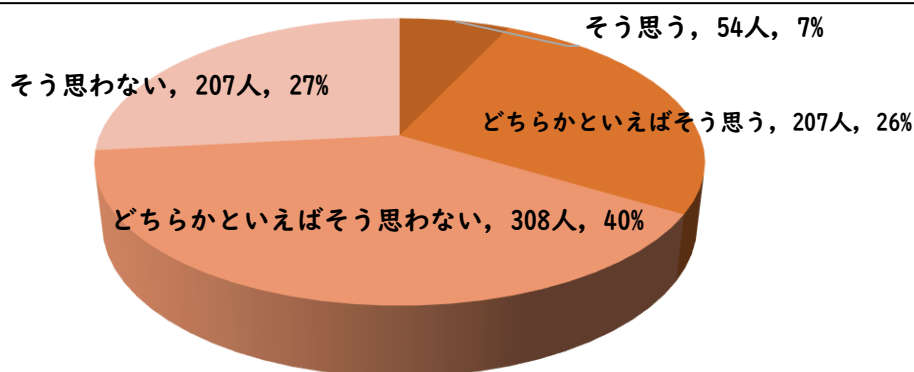
問4 生涯学習・社会教育において重要な分野

「一般教養（リベラルアーツ）」21%、「健康（学びと実技）」18%、「人文科学（文学・言語・芸術・歴史・宗教など）」16%となっている。



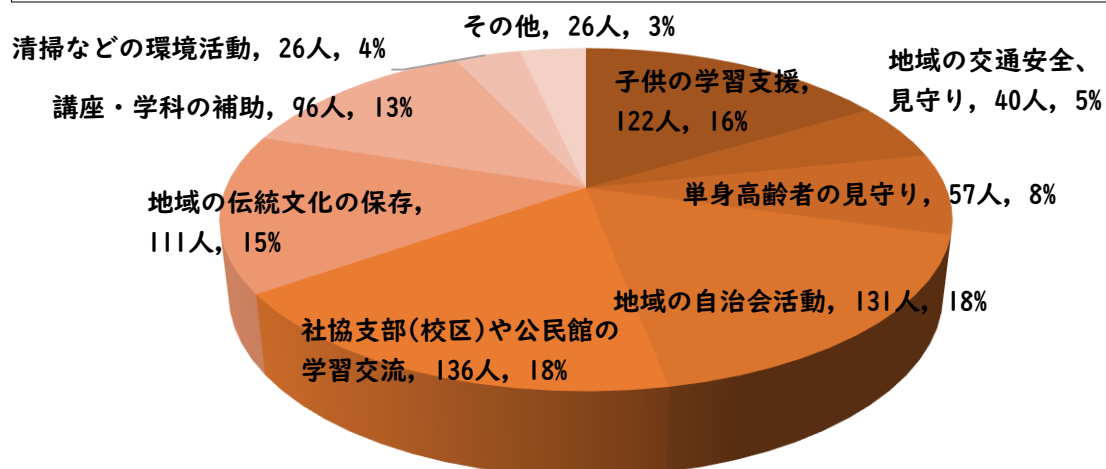
問5(1) 大学校で学んだことの地域活動やボランティアへの活用

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を含めて、「思わない」が67%となっている。



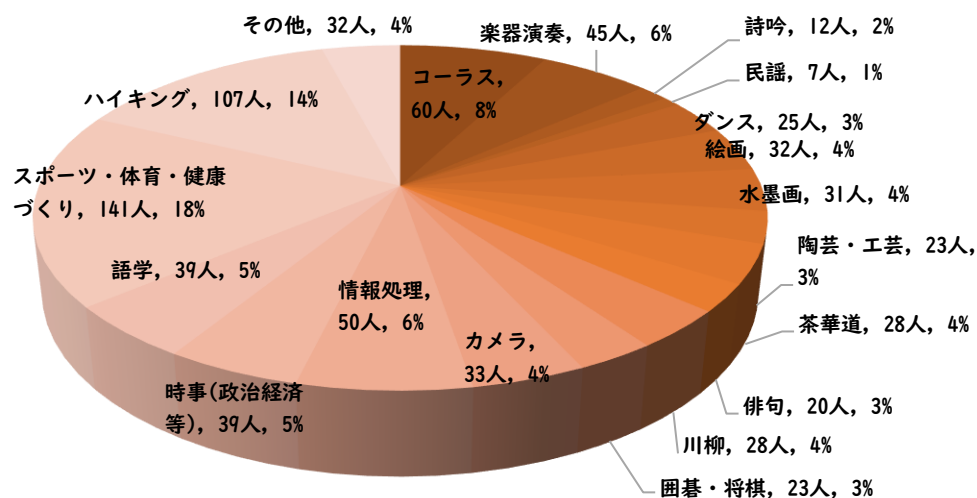
(2) 大学校で学んだことを活かすとすれば重要な分野

「社協支部（校区）や公民館の学習交流」「地域の自治会活動」がともに 18%、「子供の学習支援」が 16%、「地域の伝統文化の保存」が 15%となっている。



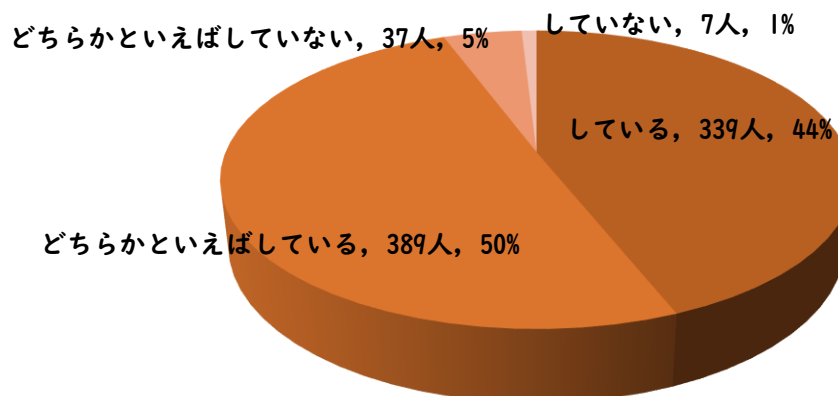
問6 参加したいクラブ活動

「スポーツ・体育・健康づくり」18%、「ハイキング」14%、「コーラス」8%、「情報処理」6%となっている。



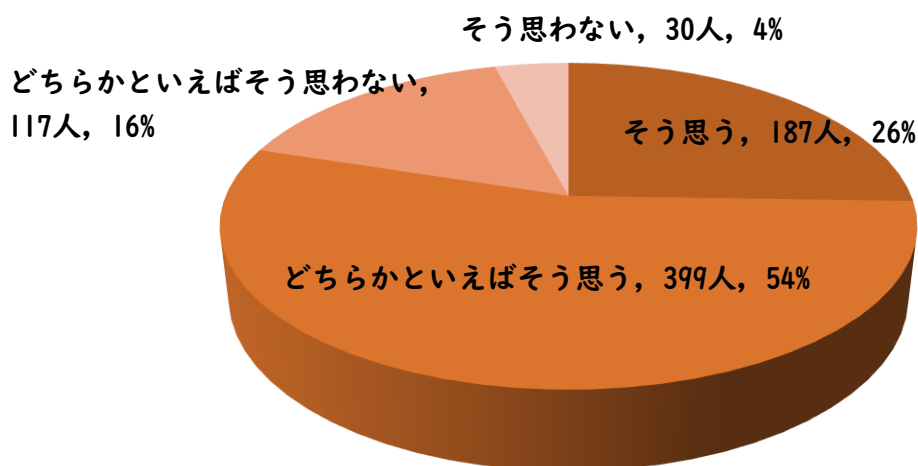
問7(1) 大学校の学習環境（施設・設備）への満足度

「満足している」「どちらかといえば満足している」をあわせて94%となっている。



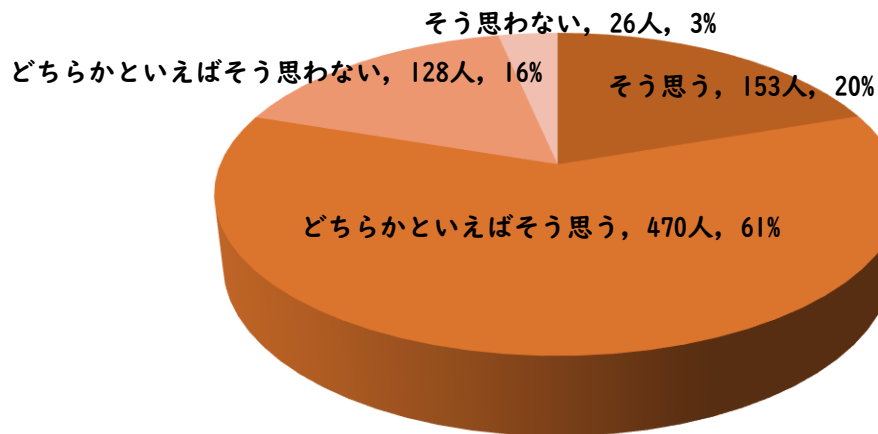
(2) デジタル環境設備の更新・充実の必要性

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせて80%が必要性を感じている。



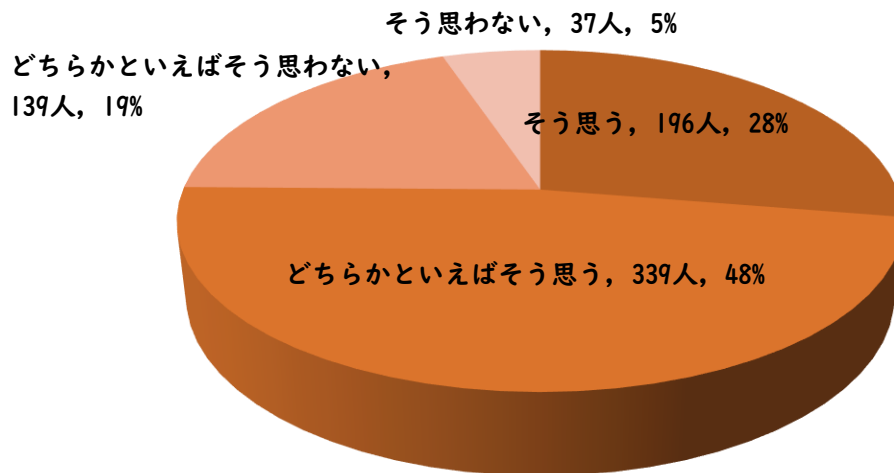
問8 姫路市の行政サービス（生涯教育・社会教育の分野）の魅力度

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて81%が「魅力である」と感じている。



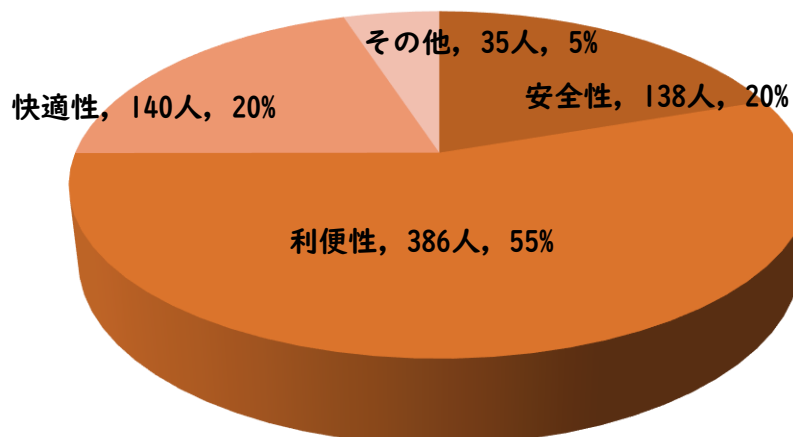
問9 (1) 居住地域の住みよさ（生涯学習・社会教育の面で）

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて76%が「住みよい」と感じている。



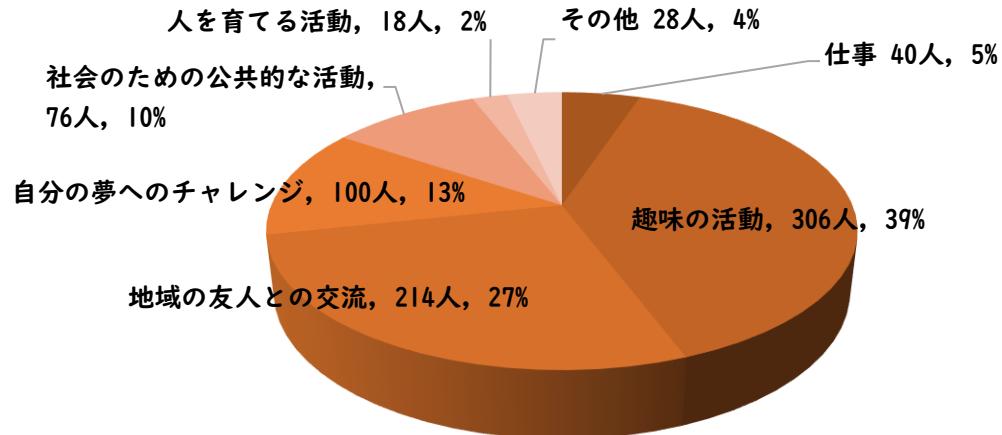
(2) 居住地域において、もっとも充実しているもの

「利便性」55%、「快適性」「安全性」がそれぞれ20%となっている。



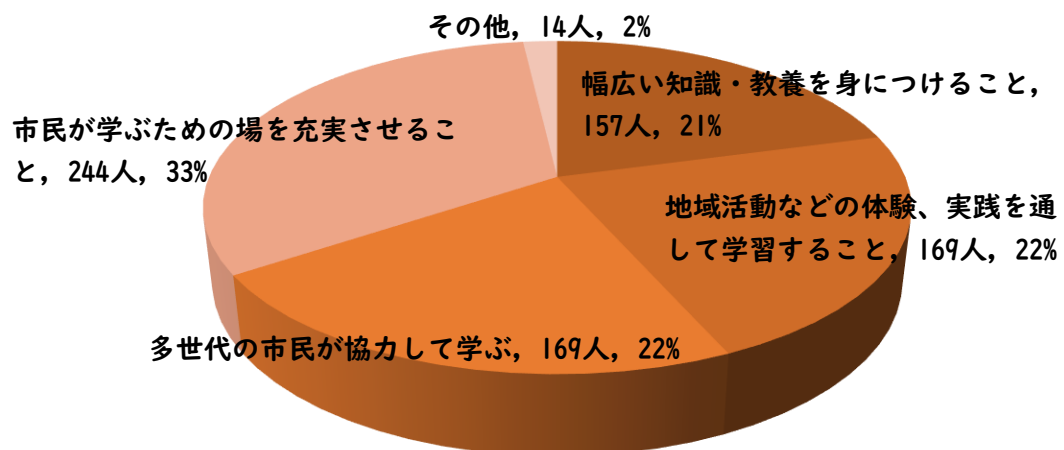
問10 あなたにとっての生きがいとは

「趣味の活動」39%、「地域の友人との交流」27%、「自分の夢へのチャレンジ」13%となっている。



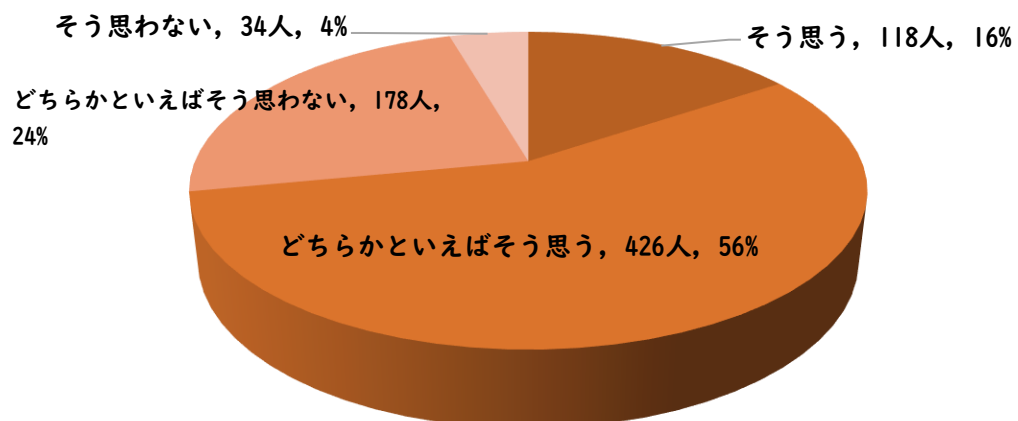
問11 まちづくりにおいて、最も重要なこと

「学ぶための場を充実させること」33%、「地域活動などの体験、実践を通して学習すること」「多世代の市民が協力して学ぶ」が22%、「幅広い知識・教養を身につけること」21%となっている。



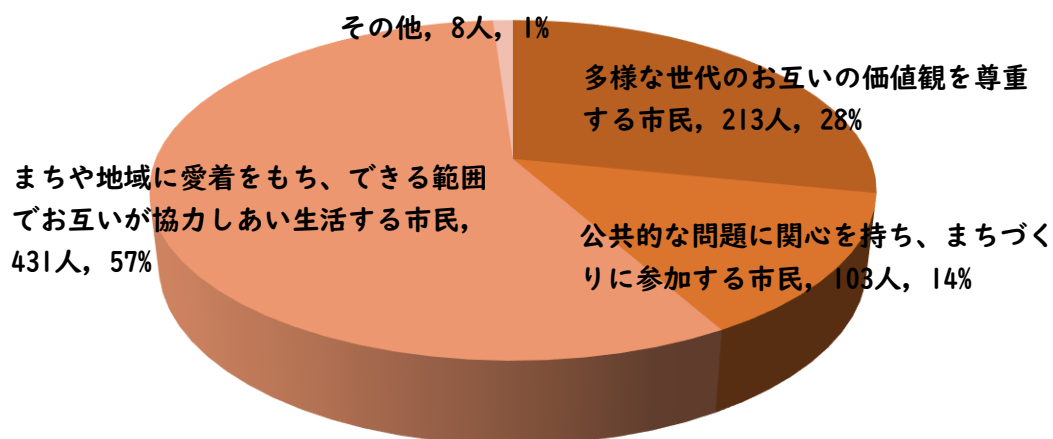
問12 まちづくりに関わる地域活動やボランティア活動への関心

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて72%が「関心がある」と感じている。



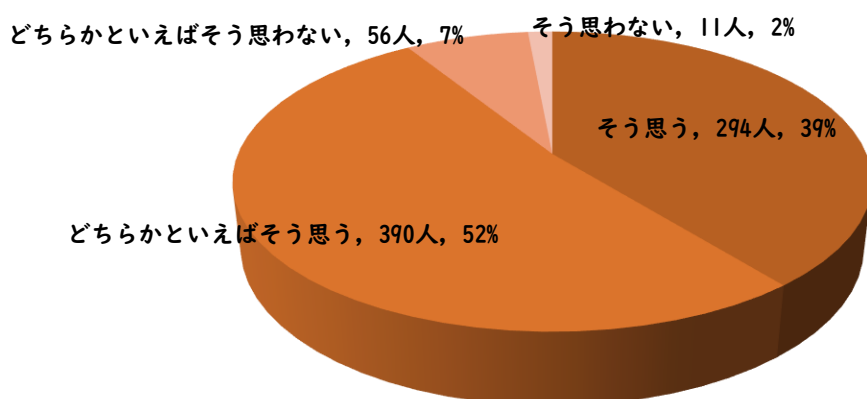
問13 理想とする市民像

「まちや地域に愛着をもち、できる範囲でお互いが協力しあい生活する市民」57%、「多様な世代のお互いの価値観を尊重する市民」28%、「公共的な問題に関心を持ち、まちづくりに参加する市民」14%となっている。



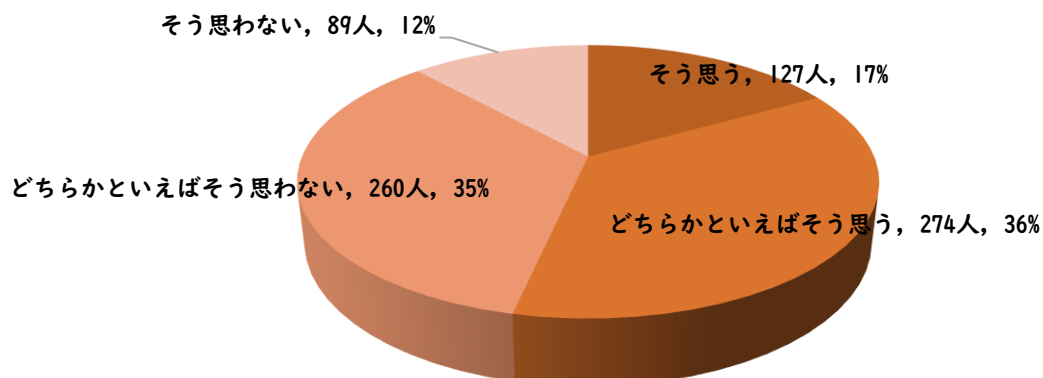
問14 大学校の施設を公共的団体等が有効活用することが望ましいか。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて91%が「望ましい」と感じている。



問15 オンラインで受講できる講座・学科の充実

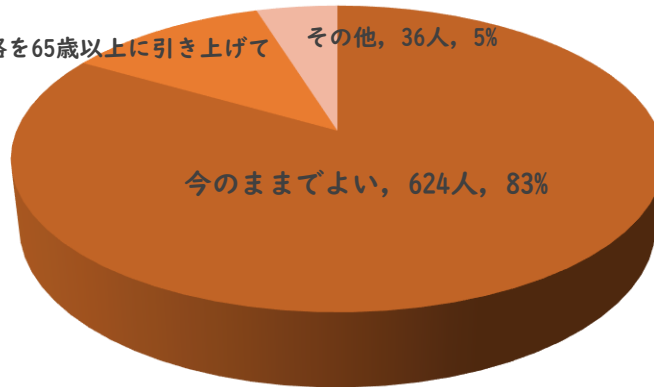
「そう思う」17%、「どちらかといえばそう思う」36%、「どちらかといえばそう思わない」35%、「そう思わない」12%となっている。



問 16 生涯学習大学校と好古学園大学校の入学資格

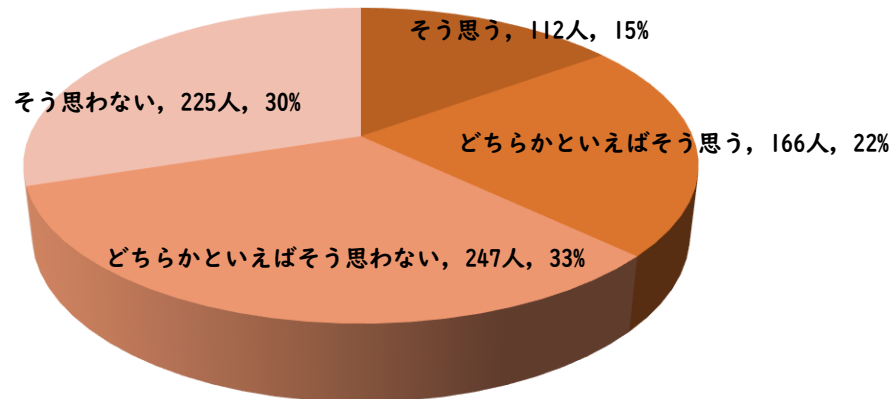
「今のままでよい」が83%となっている。

好古学園大学校の資格を65歳以上に引き上げて
もよい、89人、12%



問 17 休日や夜間に講座や学科が開講された場合、参加したいか。

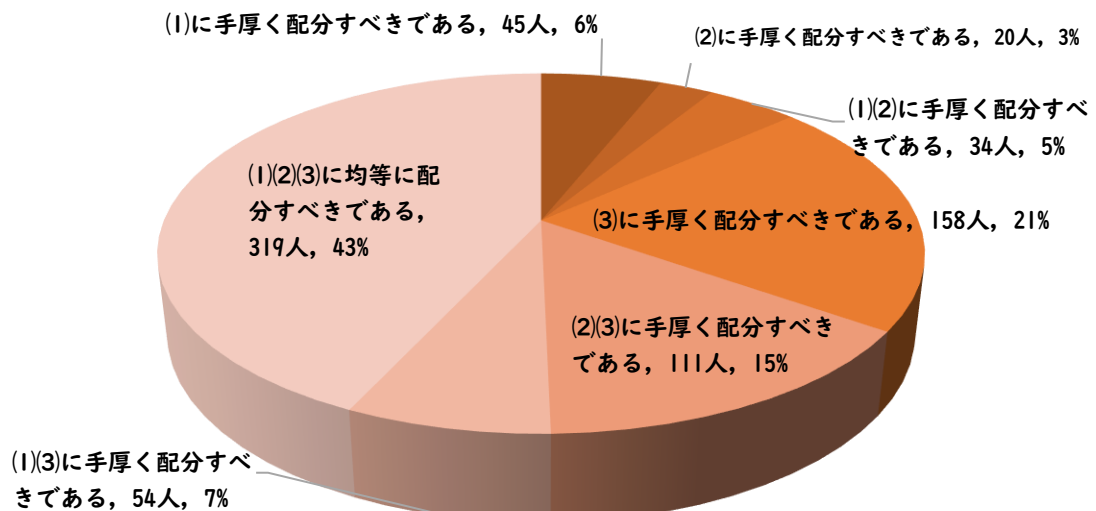
「どちらかといえばそう思わない」33%、「そう思わない」30%、「どちらかといえばそう思う」22%、「そう思う」15%となっている。



問 18 これからの生涯学習・社会教育分野における市の予算や人材の配分のありかた

((1)人生前期(20～40歳)、(2)人生中期(40～60歳)、(3)人生後期(60歳以降))

「前・中・後期に均等に配分すべき」43%、「後期に手厚く配分すべき」21%、「中・後期に手厚く配分すべき」15%となっている。

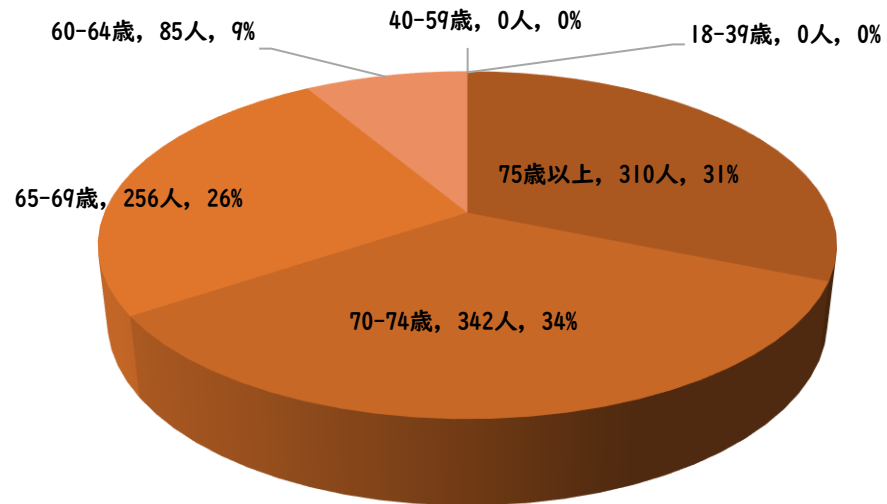


○好古学園大学校

(回答者の属性)

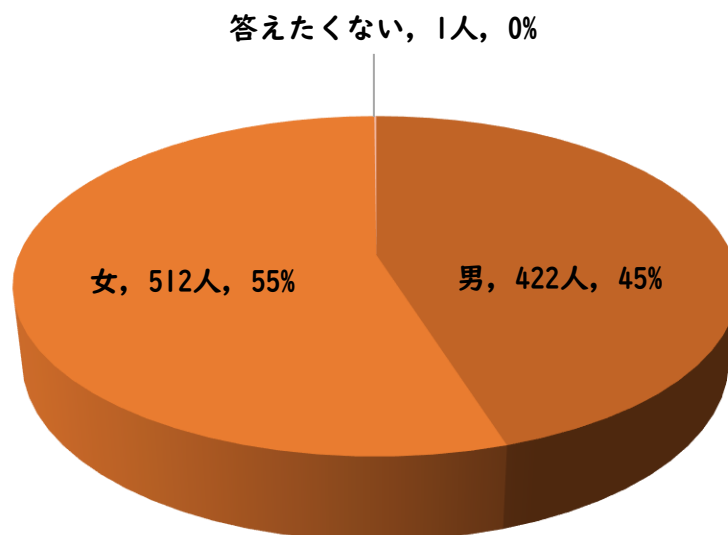
A 年 齢

「70～74 歳」 34%、「75 歳以上」 31%、「65～69 歳」 26%となっている。



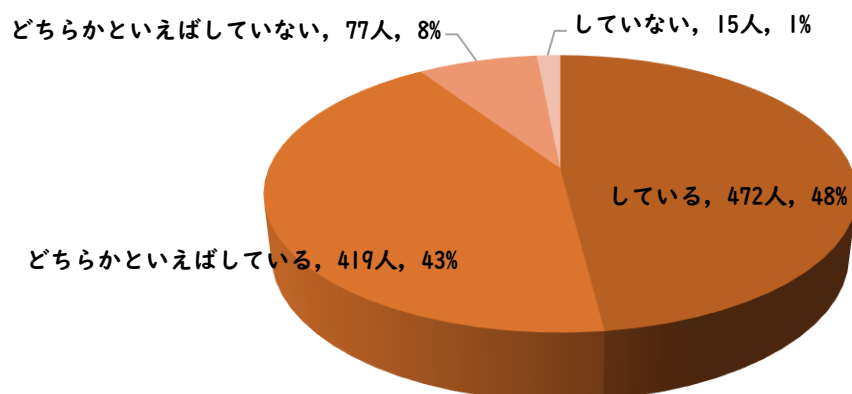
B 性 別

「女性」 55%、「男性」 45%となっている。



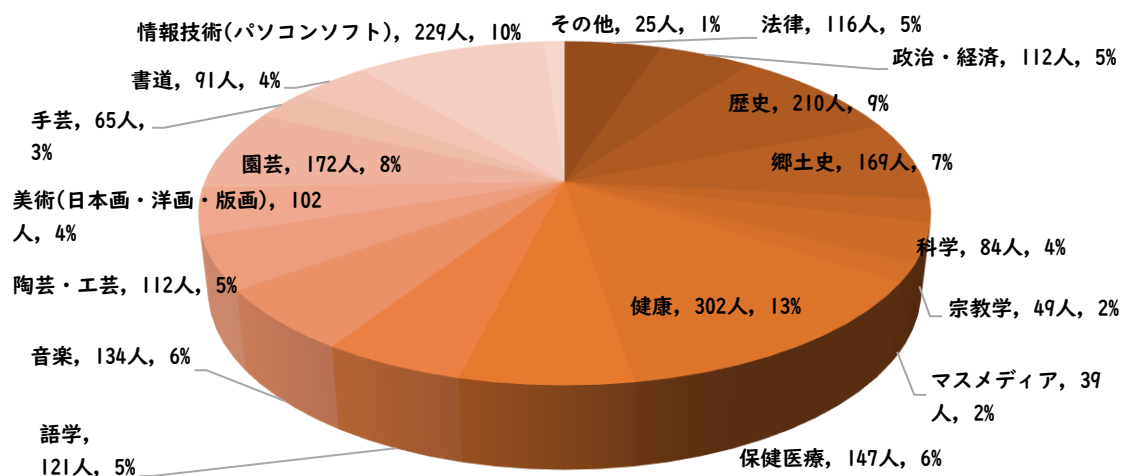
問1 現在の講座・学科への満足度

「満足している」「どちらかといえば満足している」あわせて91%が満足していると感じている。



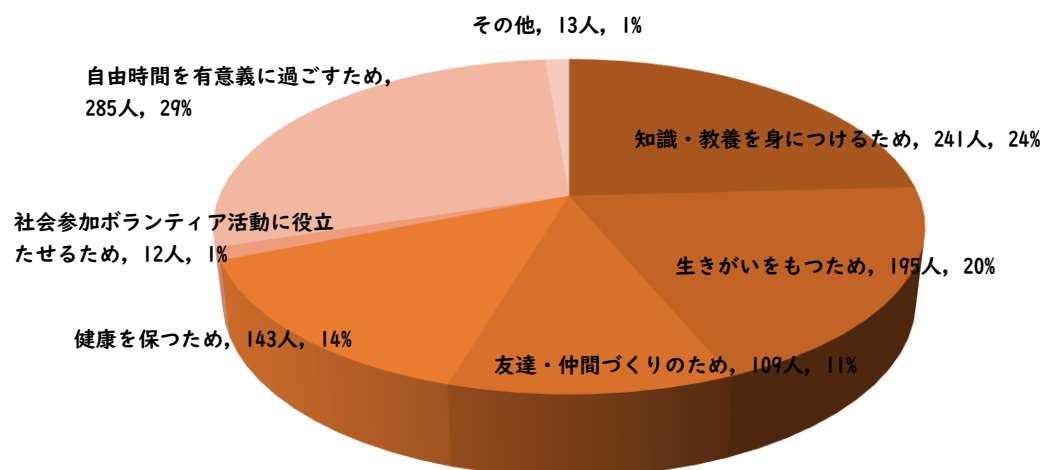
問2 関心のある分野

「健康」13%、「情報技術」10%、「歴史」9%となっている。



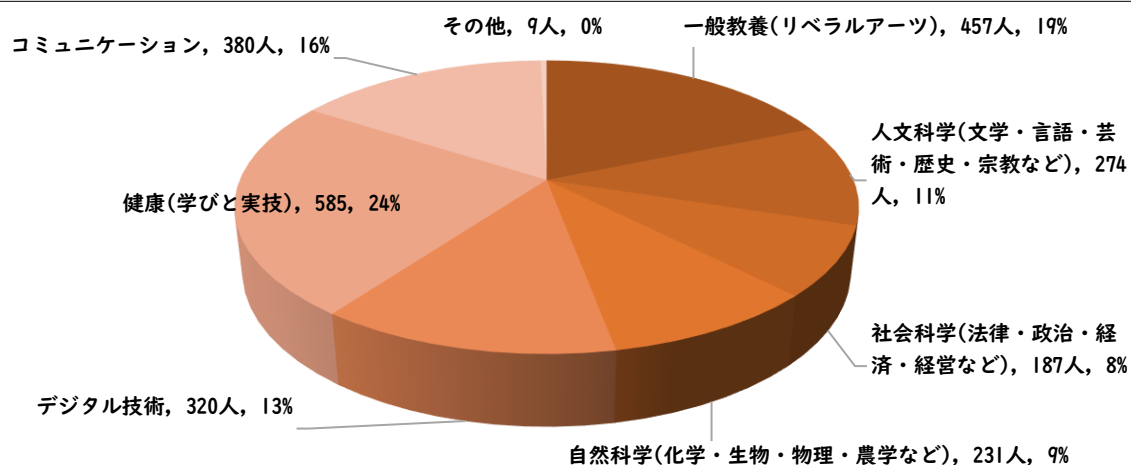
問3 入学の目的

「自由時間を有意義に過ごすため」29%、「知識・教養を身につけるため」24%、「生きがいをもつため」20%となっている。



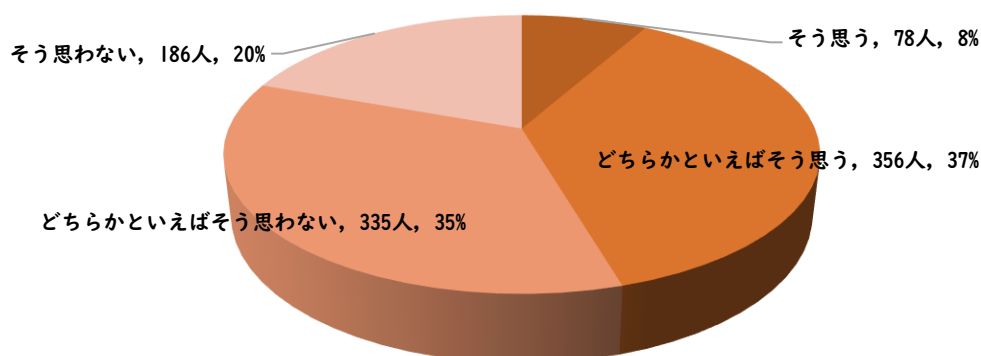
問4 生涯学習・社会教育において重要な分野

「健康（学びと実技）」24%、「一般教養（リベラルアーツ）」19%、「コミュニケーション」16%となっている。



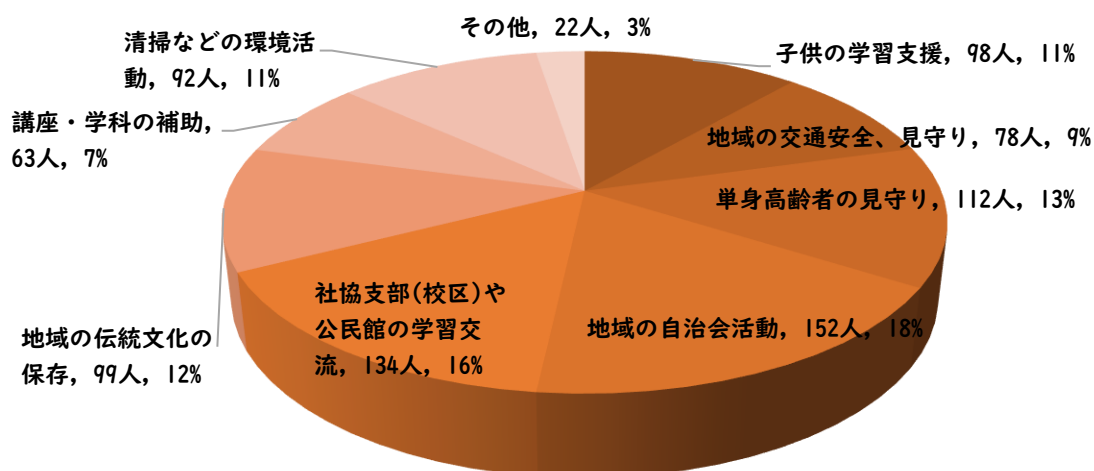
問5(1) 大学校で学んだことの地域活動やボランティアへの活用

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて45%が活用していると感じている。



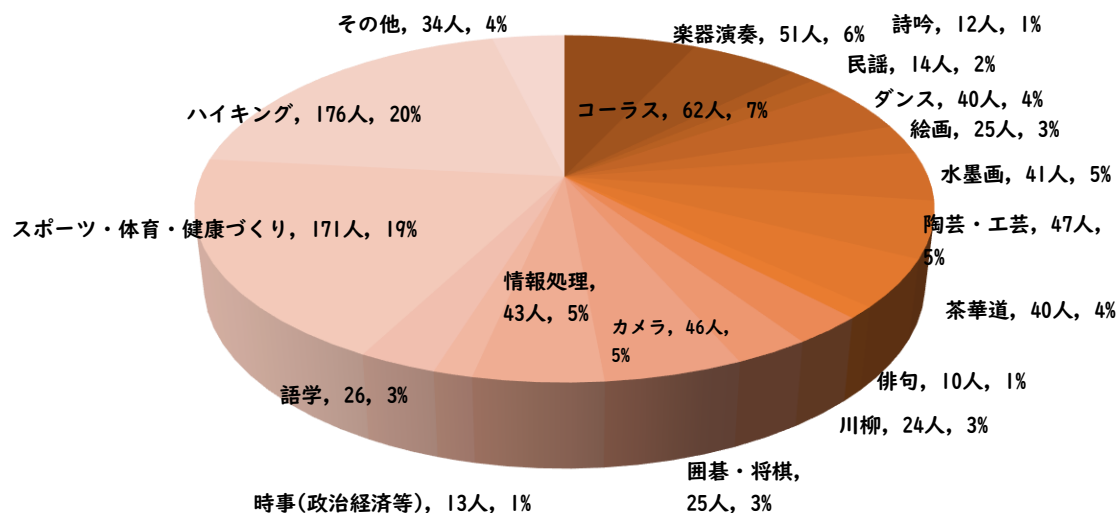
(2) 大学校で学んだことを活かすとすれば重要な分野

「地域の自治会活動」18%、「社協支部（校区）や公民館の学習交流」16%、「単身高齢者の見守り」13%となっている。



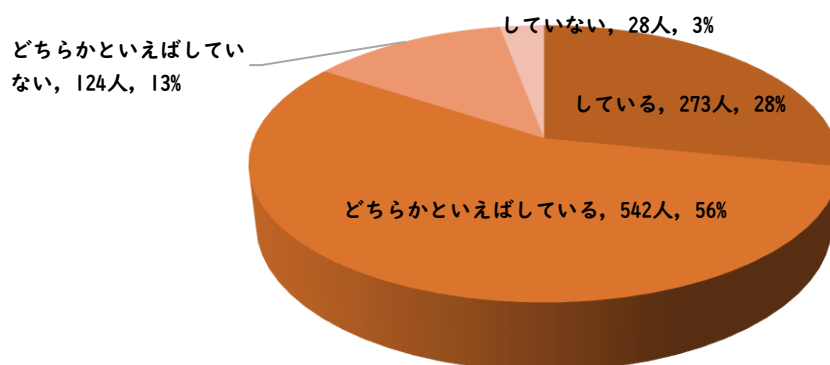
問6 参加したいクラブ活動

「ハイキング」20%、「スポーツ・体育・健康づくり」19%、「コーラス」7%となっている。



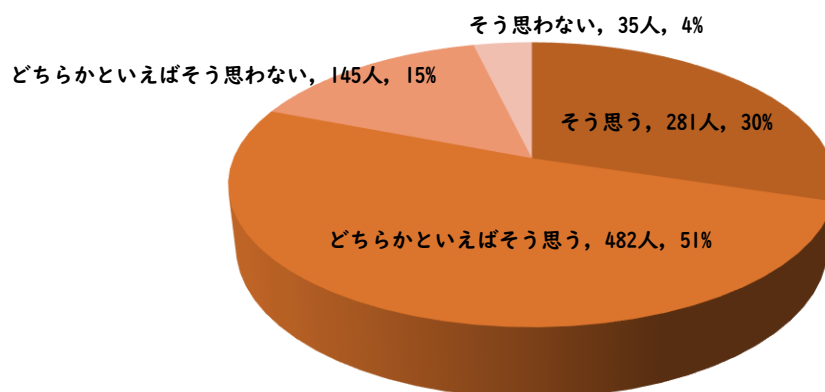
問7(1) 大学校の学習環境(施設・設備)への満足度

「どちらかといえば満足している」を含めて84%が「満足している」と感じている。



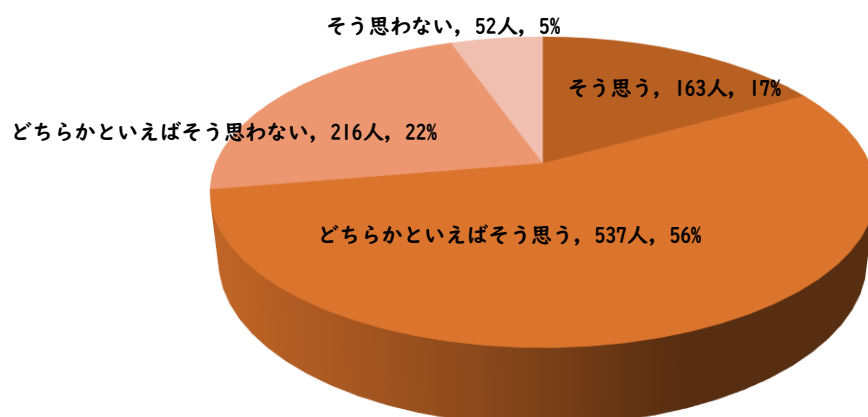
(2) デジタル環境設備の更新・充実の必要性

「そう思う」30%、「どちらかといえばそう思う」51%、あわせて81%が必要性を感じている。



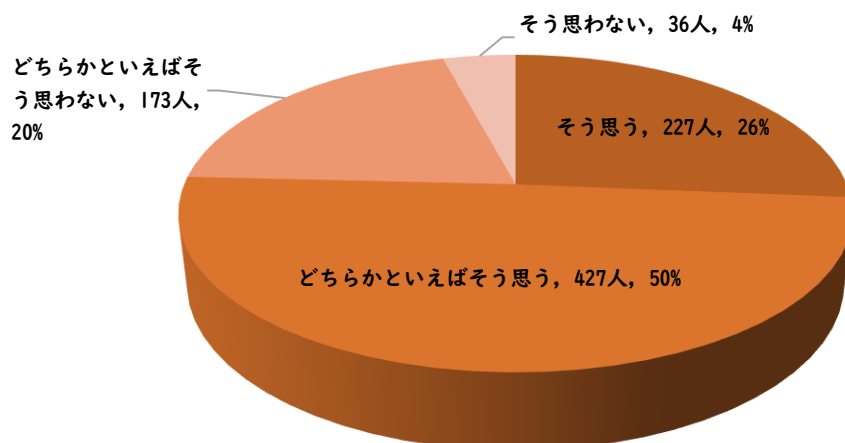
問8 姫路市の行政サービス(生涯教育・社会教育の分野)の魅力度

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて73%が魅力を感じている。



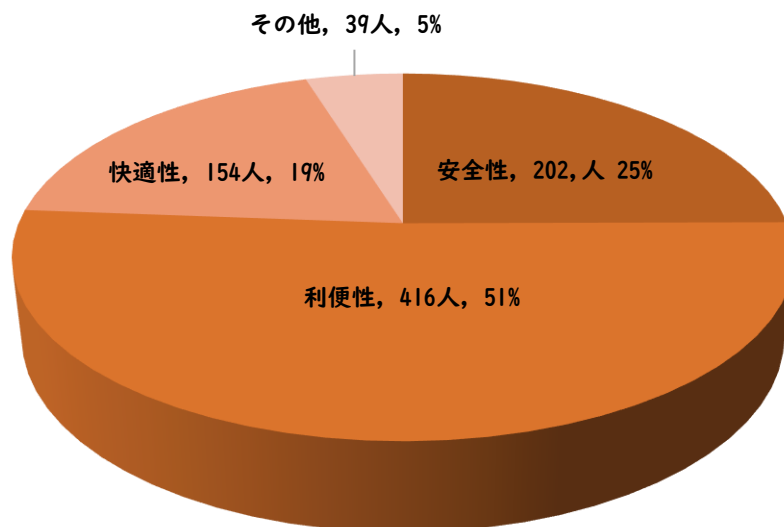
問9 (1) 居住地域の住みよさ(生涯学習・社会教育の面で)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて76%が「住みよい」と回答している。



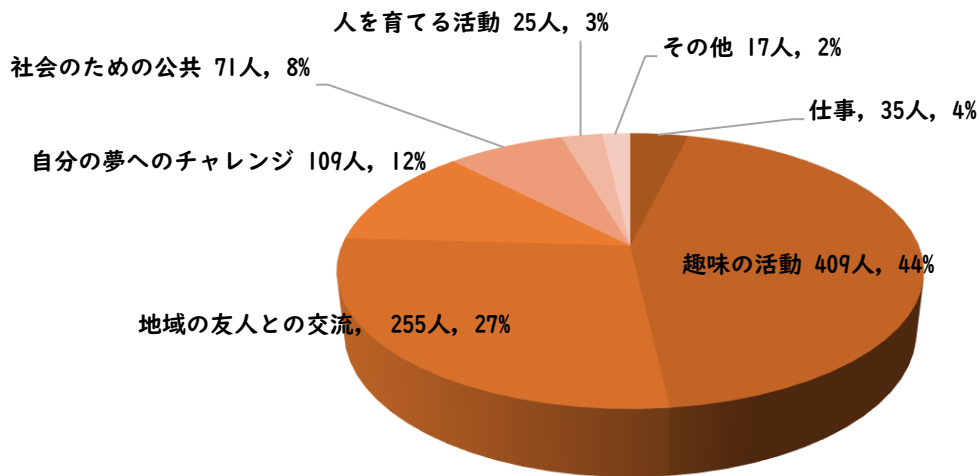
(2) 居住地域において、もっとも充実しているもの

「利便性」51%、「安全性」25%、「快適性」19%となっている。



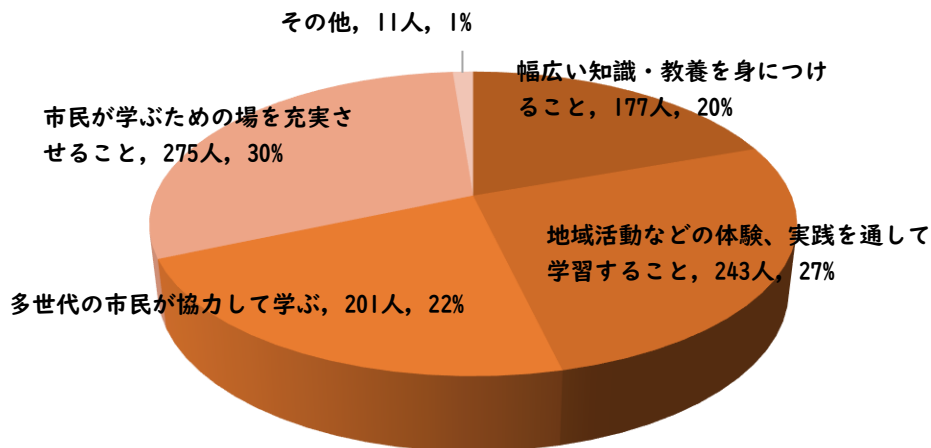
問10 あなたにとっての生きがいとは

「趣味の活動」44%、「地域の友人との交流」27%、「自分の夢へのチャレンジ」12%となっている。



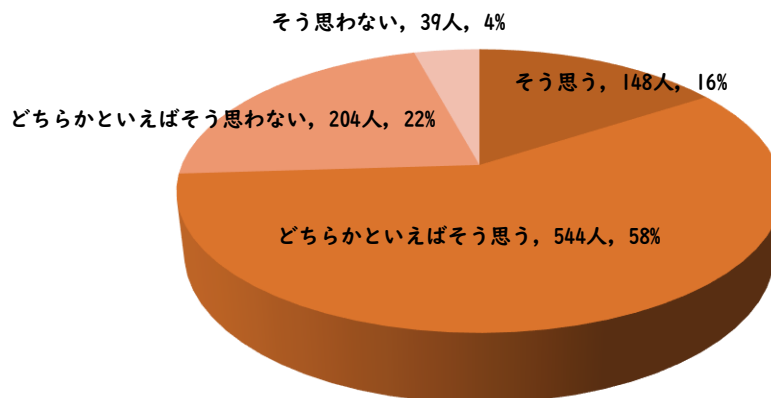
問11 まちづくりにおいて、最も重要なこと

「市民が学ぶための場を充実させること」30%、「地域活動などの体験、実践を通して学習すること」27%、「多世代の市民が協力して学ぶ」22%となっている。



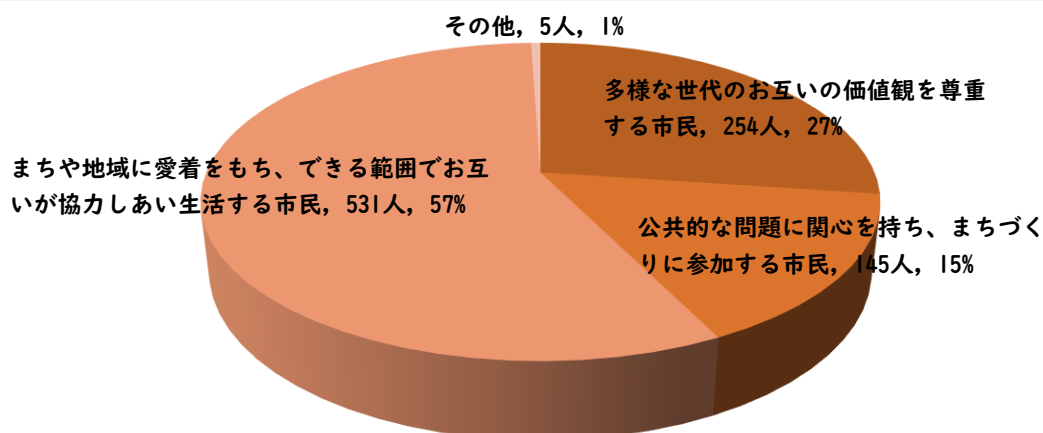
問12 まちづくりに関わる地域活動やボランティア活動への関心

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて74%が関心が高い。



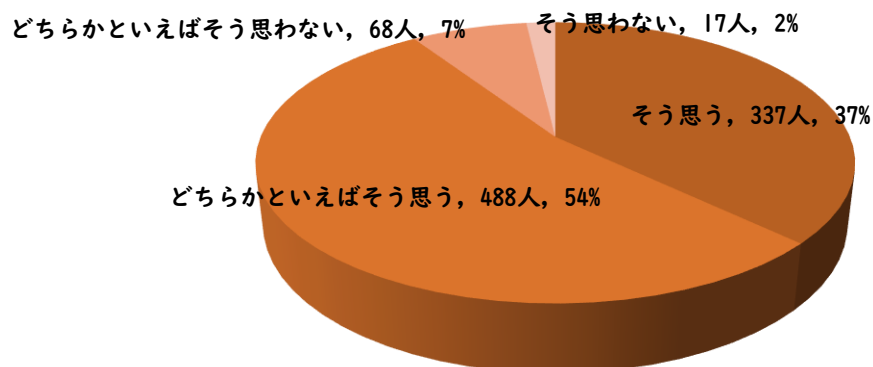
問 13 理想とする市民像

「まちや地域に愛着をもち、できる範囲でお互いが協力しあい生活する市民」57%、「多様な世代のお互いの価値観を尊重する市民」27%、「公共的な問題に関心を持ち、まちづくりに参加する市民」15%となっている。



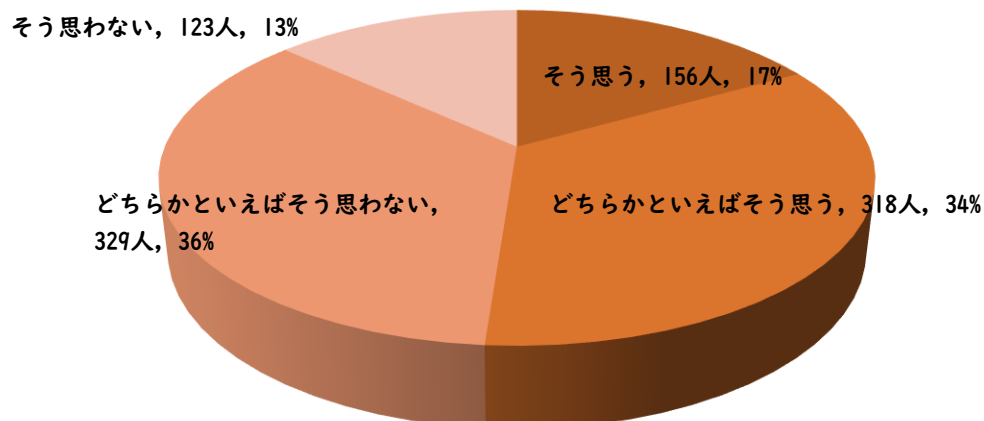
問 14 大学校の施設を公共的団体等が有効活用することが望ましいか。

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて、91%が望ましいことと回答している。



問 15 オンラインで受講できる講座・学科の充実

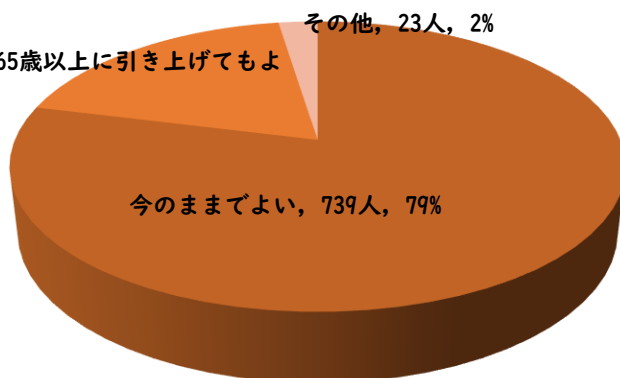
「そう思う」17%、「どちらかといえばそう思う」34%、「どちらかといえばそう思わない」36%、「そう思わない」13%となっている。



問 16 生涯学習大学校と好古学園大学校の入学資格

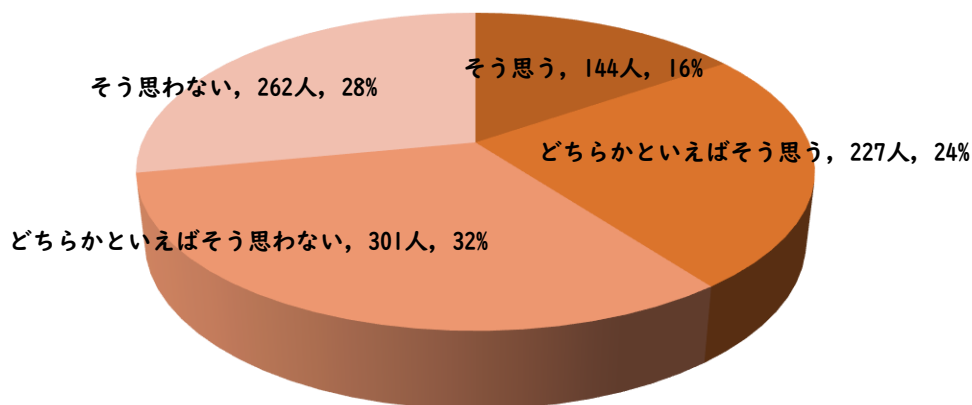
「今のままでよい」が79%と大半を占める。

好古学園大学校の資格を65歳以上に引き上げてもよい、175人、19%



問 17 休日や夜間に講座や学科が開設された場合、参加したいか。

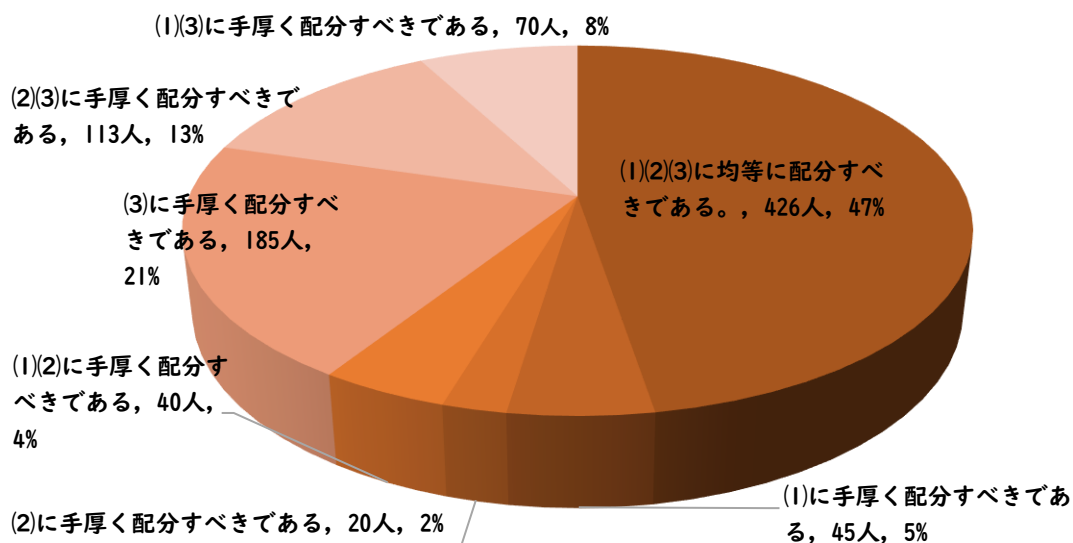
「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」あわせて60%が積極的ではない。



問 18 これからの生涯学習・社会教育分野における市の予算や人材の配分のありかた

((1) 人生前期(20～40 歳)、(2) 人生中期 (40～60 歳)、(3) 人生後期 (60 歳以降))

「前・中・後期に均等に配分すべき」47%、「後期」に手厚く配分すべき」21%、「中・後期に配分すべきである」13%となっている。

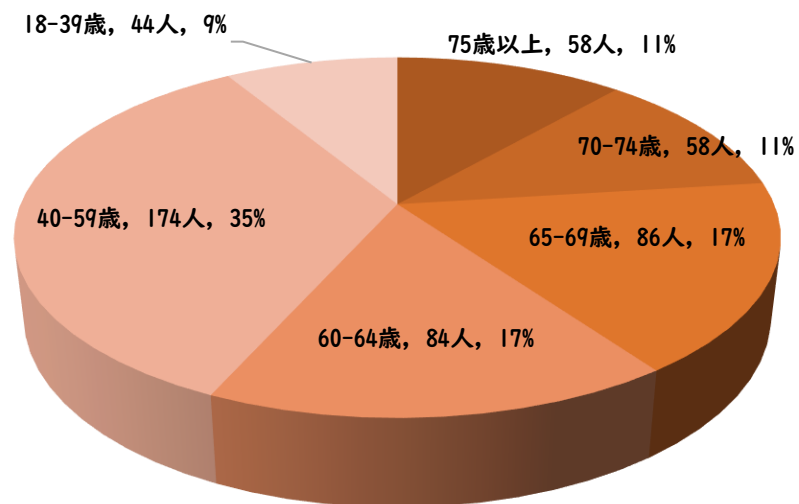


(2) 市 民

(回答者の属性)

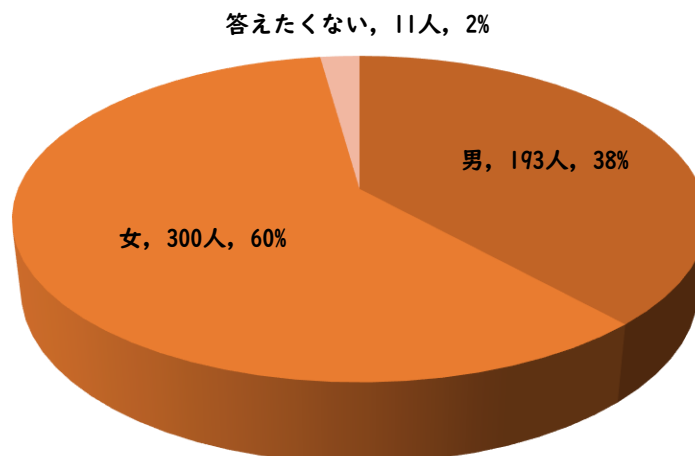
A 年 齢

「40～59 歳」 35%、「60～64 歳」「65～69 歳」が 17%となっている。



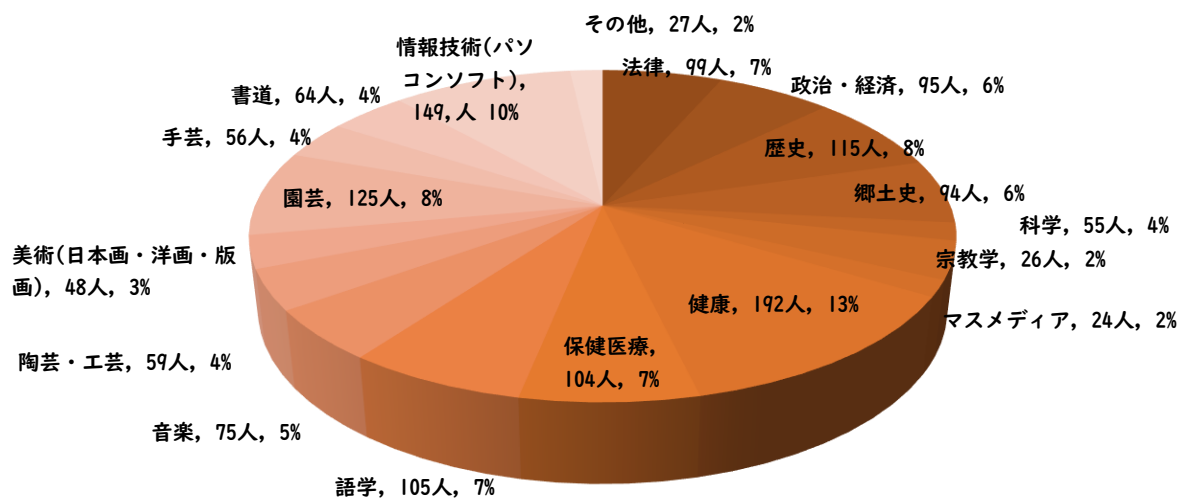
B 性 別

「女性」 60%、「男性」 38%となっている。



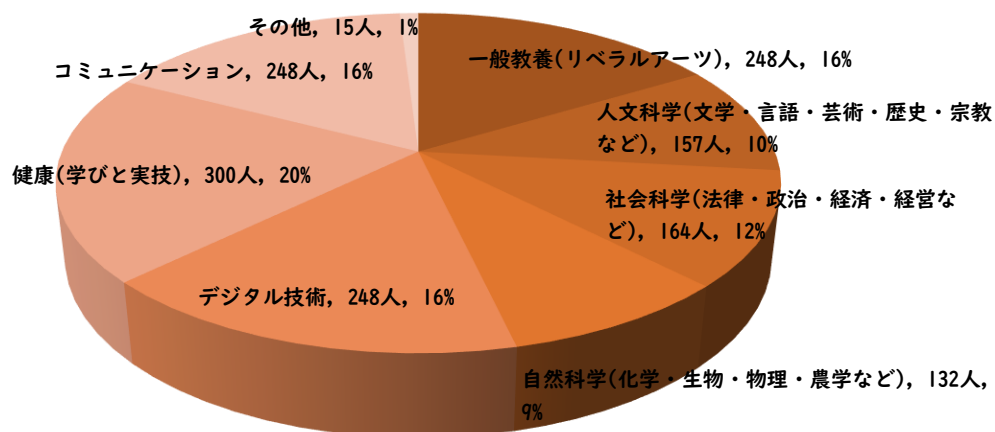
問1 関心のある分野

「健康」13%、「情報技術」10%、「園芸」「歴史」が8%となっている。



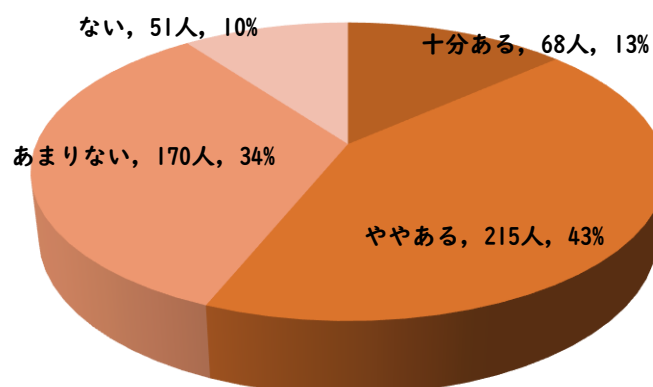
問2 生涯学習・社会教育において重要な分野

「健康(学びと技術)」20%、「一般教養(リベラルアーツ)」「デジタル技術」「コミュニケーション」が16%となっている。



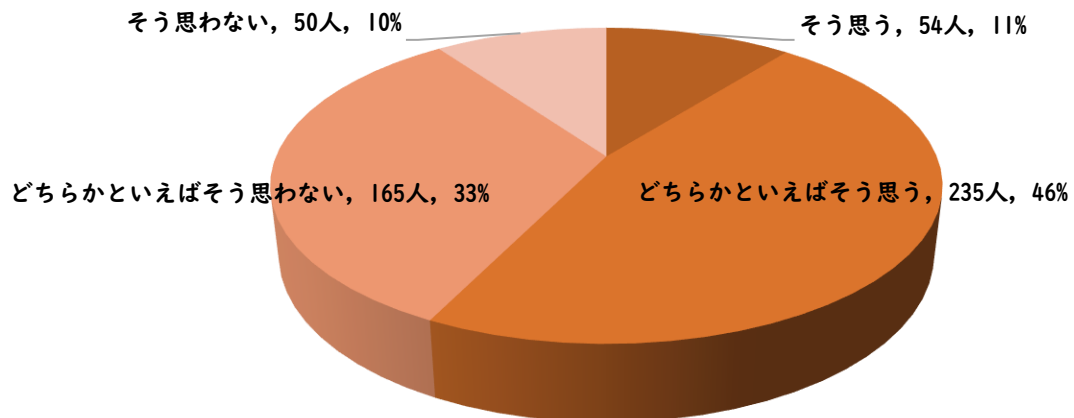
問3 家計における教養費に支出するゆとり

「十分ある」13%、「ややある」43%、「あまりない」34%、「ない」10%となっている。



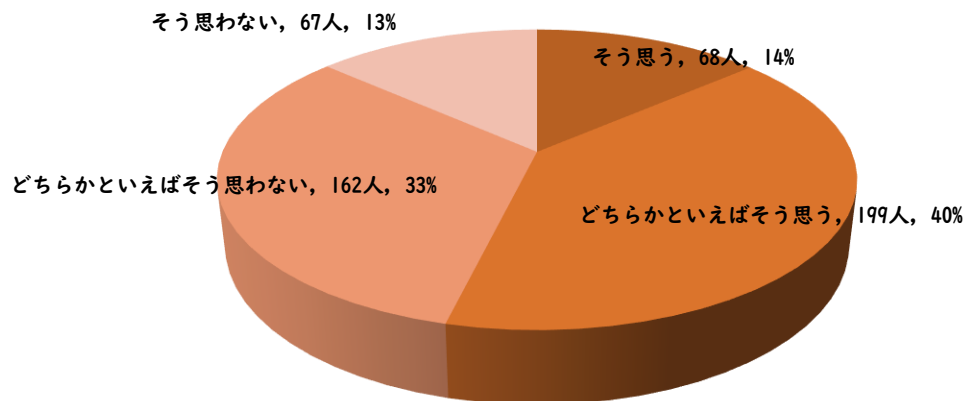
問4 姫路市の行政サービス（生涯学習・社会教育の分野で）の魅力度

「どちらかといえばそう思う」「そう思う」あわせて57%が「魅力がある」と感じている。



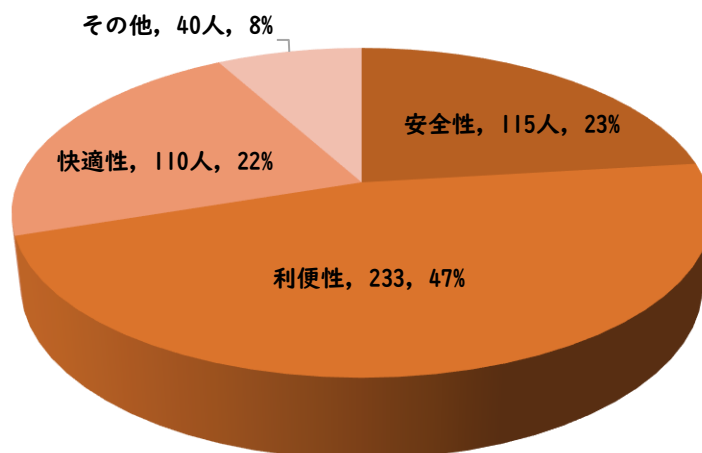
問5(1) 居住地域の住みよさ（生涯学習・社会教育の面で）

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて54%が「住みよい」と感じている。



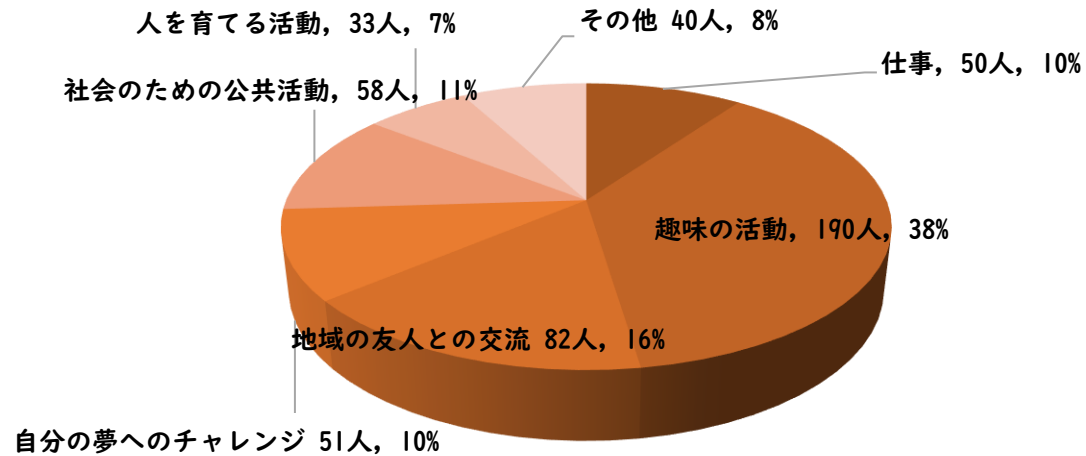
(2) 居住地域において、もっとも充実しているもの

「利便性」47%、「安全性」23%、「快適性」22%となっている。



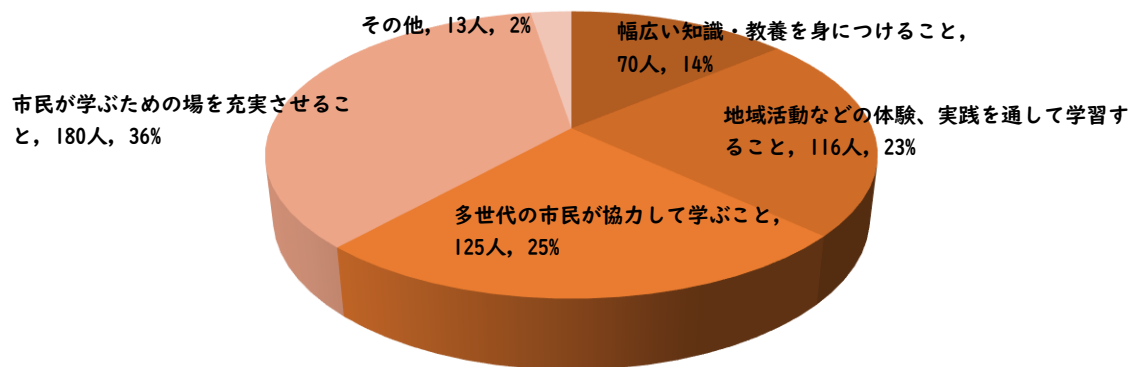
問6 あなたにとっての生きがいとは

「趣味の活動」38%、「地域の友人との交流」16%、「社会のための公共活動」11%となっている。



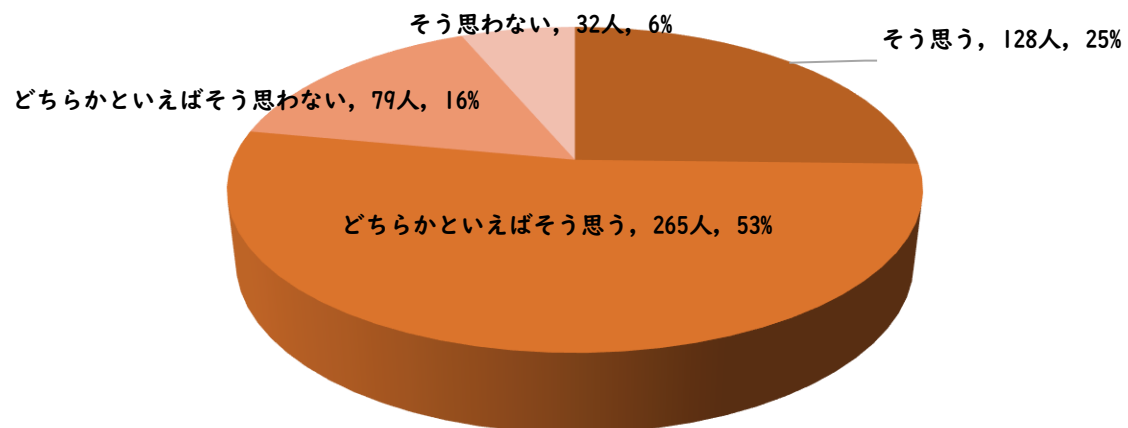
問7 まちづくりにおいて、最も重要なこと

「市民が学ぶための場を充実させること」36%「多世代の市民が協力して学ぶこと」25%「地域活動などの体験・実践を通して学習すること」23%「幅広い教養を身につけること」14%となっている。



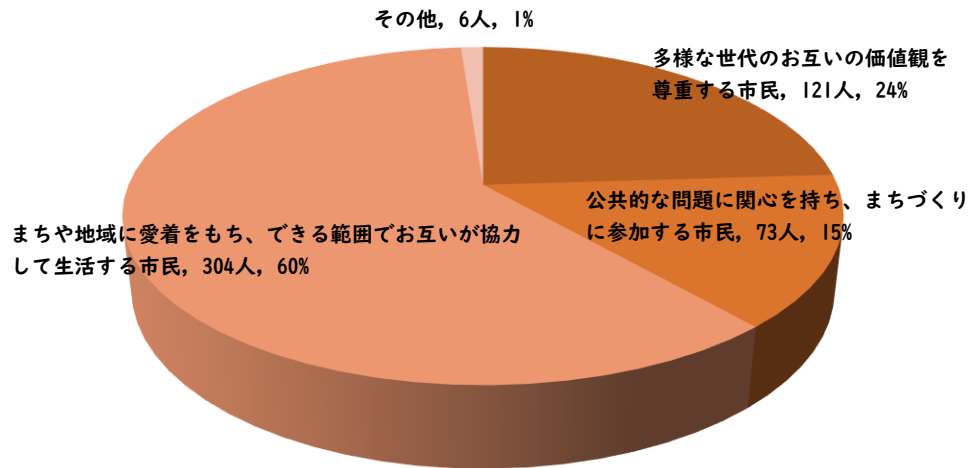
問8 まちづくりに関わる地域活動やボランティア活動への関心

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて78%と、多くの方が関心があると回答している。



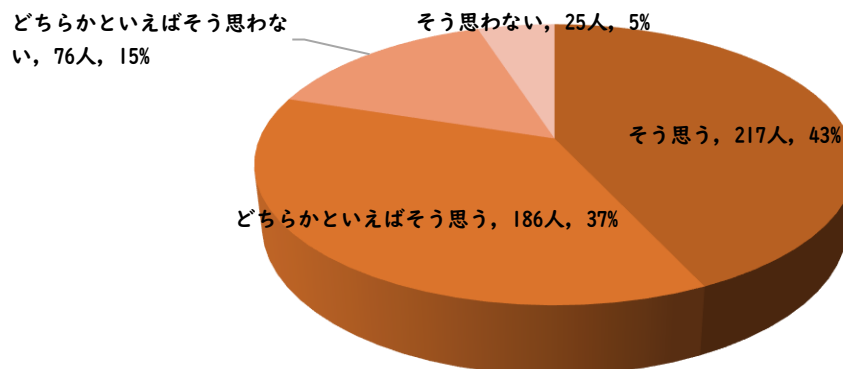
問9 理想とする市民像

「まちや地域に愛着をもち、できる範囲でお互いが協力して生活する市民」60%、「多様な世代のお互いの価値観を尊重する市民」24%、「公共的な問題に関心を持ち、まちづくりに参加する市民」15%となっている。



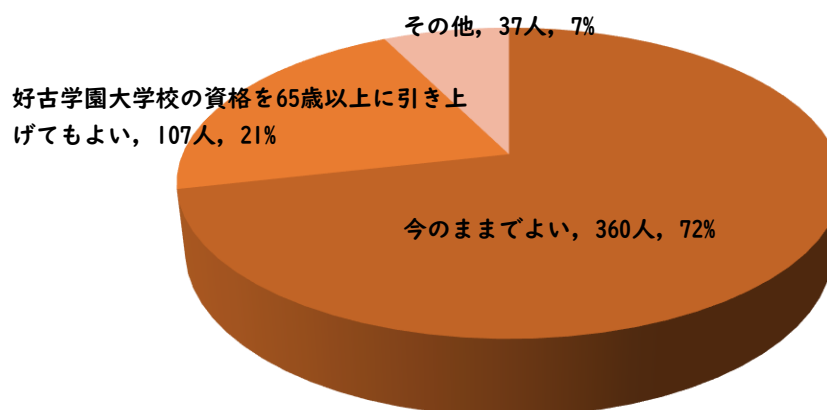
問10 オンラインで受講できる講座・学科の充実

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」をあわせて、80%の方が充実を希望している。



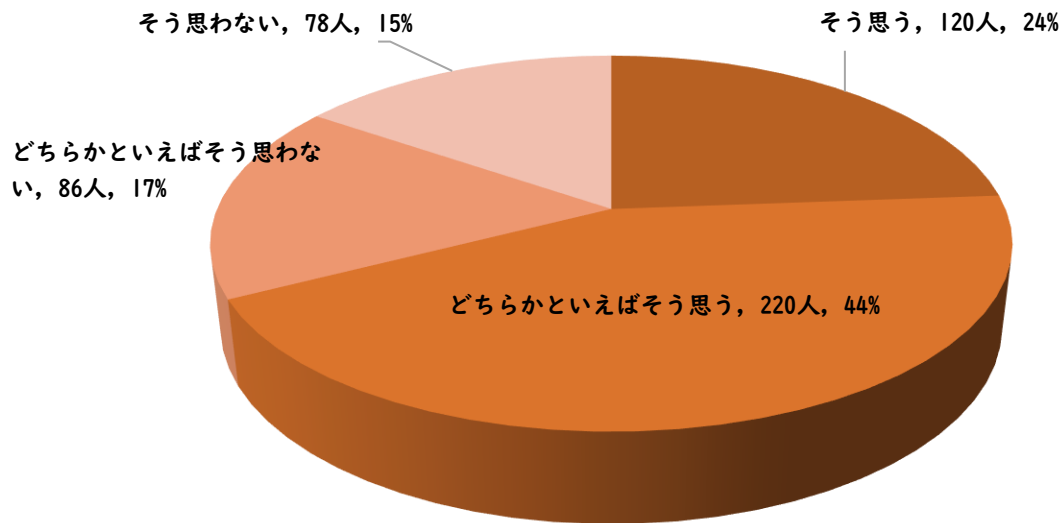
問11 生涯学習大学校と好古学園大学校の入学資格

「今のままでよい」が72%となっている。



問 12 休日や夜間に講座や学科が開設された場合、参加したいか。

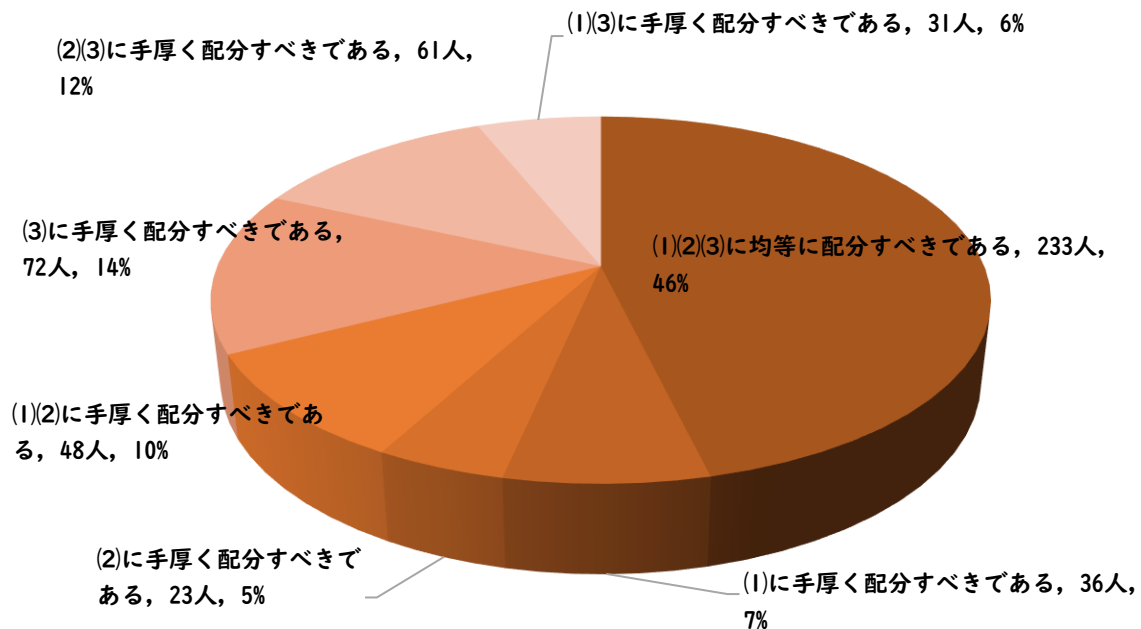
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」あわせて 68%が参加することに積極的である。



問 13 これからの生涯学習・社会教育分野における市の予算や人材の配分のありかた

((1) 人生前期 (20～40 歳)、(2) 人生中期 (40～60 歳)、(3) 人生後期 (60 歳以降))

「均等に配分すべき」 46%、「後期に手厚く配分すべき」 14%、「中期・後期に手厚く配分すべき」 12%、「前期・中期に配分すべき」 10%となっている。



各設問において、「その他」に記載された意見や自由意見のうち、複数人の意見について記載

	学 生	市 民
関心のある分野	文学、スマホの使い方 地歴、料理、写真、DIY	投資・資産運用、スマホ・パソコンの使い方、料理、写真
入学の目的	クラブ活動を継続するため、語学力を身につけたい	-
生涯学習での重要な分野	郷土史、人と人との交流	資産運用、健康
学びを生かす分野	観光ガイド、福祉関連のボランティア	-
参加したいクラブ活動	版画、短歌、詩、謡曲	-
居住地域で充実しているもの	買い物に便利、自然環境がよい、田園風景でのどか、地域のつながりが強い	自然環境がよい
生きがいとは	ペット、孫の成長、健康維持	家族の健康・幸せ、友人との交流、子供の成長
まちづくりでの重要な分野	成果を活用できる（参加する）場があること、健康・体力づくり	成果や生きがいを実現できる場があること
両大学校の入学資格	再入学の条件の見直し・撤廃、両大学校への在籍を可としてほしい、好古大の入学資格年齢引き下げ	年齢制限の撤廃

3 調査票

学 生

生涯学習と社会教育に関するアンケート

受 付

◇ あなた自身についてあてはまるものに○を記入してください。

A 年 齢	1 75 歳以上	2 70～74 歳	3 65～69 歳	4 60～64 歳	5 40～59 歳	6 18～39 歳
B 性 別	1 男 性	2 女 性	3 答えたくない			
C 在 学	1 生涯学習大学校	2 好古学園大学校				

問 1 現在の講座・学科の内容には満足していますか。

- 1 している 2 どちらかといえばしている 3 どちらかといえばしていない 4 していない

問 2 新たに学ぶとすればどんな分野に関心がありますか。(3つ選んでください)

- 1 法律 2 政治・経済 3 歴史(日本史・西洋史など) 4 郷土史 5 宗教学 6 科学 7 マスメディア
8 健康 9 保健医療 10 語学(英、仏、独、ハングル) 11 音楽 12 陶芸・工芸 13 美術(日本画・洋画・版画)
14 園芸 15 手芸 16 書道 17 情報技術(パソコンソフト) 18 その他()

問 3 入学された主な目的は何ですか。

- 1 知識・教養を身につけるため 2 生きがいのため 3 友達・仲間づくりのため 4 健康を保つため
5 社会参加やボランティア活動に役立たせるため 6 自由時間を有意義に過ごすため 7 その他()

問 4 生涯学習・社会教育について、どのような分野が重要だと思いますか(3つ選んでください)

- 1 一般教養(リベラルアーツ) 2 人文科学(文学・言語・芸術・歴史・宗教など)
3 社会科学(法律・政治・経済・経営など) 4 自然科学(化学・生物・物理・農学など) 5 デジタル技術
6 健康(学びと実技) 7 コミュニケーション 8 その他()

問 5 (1) 大学校で学び、得たことを地域活動やボランティアとして活かされていますか。

- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

(2) 活かすとすれば、どのような分野が重要だと思いますか。

- 1 子どもの学習支援 2 地域の交通安全、見守り 3 単身高齢者の見守り 4 地域の自治会活動 5 社協支部(校区)や
公民館の学習交流 6 地域の伝統文化の保存 7 講座・学科の補助 8 清掃などの環境活動 9 その他()

問 6 大学校でのクラブ活動について、どのような分野に参加したいと思いますか。

- 1 コーラス 2 楽器演奏 3 詩吟 4 民謡 5 ダンス 6 絵画 7 水墨画 8 陶芸・工芸
9 茶華道 10 俳句 11 川柳 12 囲碁・将棋 13 カメラ 14 情報処理 15 語学
16 時事(政治経済等) 17 スポーツ・体育・健康づくり 18 ハイキング 19 その他()

問 7 (1) 大学校の施設・設備など学習環境には満足していますか。

- 1 している 2 どちらかといえばしている 3 どちらかといえばしていない 4 していない

(2) デジタル環境設備の更新・充実が必要だと思いますか。

- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問 8 生涯学習・社会教育の分野で、姫路市の行政サービスは魅力があると思いますか。

- 1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問9 (1)姫路市内に在住の方にお聞きします。お住いの地域(校区)は、生涯学習、社会教育の面で住みよいと思いますか。

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

(2)お住いの地域において、生活していく中でもっとも充実しているものは何ですか。

1 安全性 2 利便性 3 快適性 4 その他()

問10 あなたにとって、生きがいとはどのようなことだと思いますか。

1 仕事 2 趣味の活動 3 友人との交流 4 自分の夢へのチャレンジ
5 社会のための公共的な活動 6 人を育てる活動 7 その他()

問11 これからのまちづくりにおいて、生涯学習・社会教育の分野で何が最も重要だと思いますか。

1 幅広い知識・教養を身につけること 2 地域活動などの体験、実践を通して学習すること
3 多世代の市民が協力して学ぶこと 4 市民が学ぶための場を充実させること 5 その他()

問12 まちづくりに関わる地域活動やボランティア活動に関心はありますか。

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問13 あなたが理想とする市民像とはどのようなものですか。

1 多様な世代のお互いの価値観を尊重する市民 2 公共的な問題に関心を持ち、まちづくりに参加する市民 3 まちや地域に愛着をもち、できる範囲でお互いが協力しあい生活する市民 4 その他

問14 大学校の施設を講座や学科・クラブ、サークル活動にさしつかえない範囲で、公共・公益的な市民活動団体等が有効利用することは望ましいと思いますか。

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問15 オンラインで受講できる講座・学科を充実すべきだと思いますか。

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問16 両大学校の入学資格(生涯学習大学校は18歳以上、好古学園大学校は60歳以上)について、どう思いますか。

1 今のままでよい 2 好古学園大学校の資格を65歳以上に引き上げてよい 3 その他()

問17 両大学校は平日の昼間に開校していますが、関心のある講座や学科が休日や夜間に設けられれば参加したいと思いますか。

1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない

問18 これからの生涯学習・社会教育分野における行政サービスのための市の予算や人員の配分のありかた((1)人生前期(20~40歳)(2)中期(40~60歳)(3)後期(60歳以降)のバランス)について、次のうちどれが適切だと思いますか。

1 (1)(2)(3)に均等に配分すべきである 2 (1)に手厚く配分すべきである
3 (2)に手厚く配分すべきである 4 (1)(2)に手厚く配分すべきである
5 (3)に手厚く配分すべきである 6 (2)(3)に手厚く配分すべきである
7 (1)(3)に手厚く配分すべきである

◇ あなた自身についてあてはまるものに○を記入してください。

A 年 齢	①75 歳以上 ②70～74 歳 ③65～69 歳 ④60～64 歳 ⑤40～59 歳 ⑥18～39 歳
B 性 別	①男 性 ②女 性 ③答えたくない

1 教養や技能の向上のために、新たに学ぶとすればどんな分野に関心がありますか。(3つ選んでください)

- ①法律 ②政治・経済 ③歴史(日本史・西洋史など) ④郷土史 ⑤宗教学 ⑥科学 ⑦マスメディア
 ⑧健康 ⑨保健医療 ⑩語学(英、仏、独、ハングル) ⑪音楽 ⑫陶芸・工芸 ⑬美術(日本画・洋画・版画)
 ⑭園芸 ⑮手芸 ⑯書道 ⑰情報技術(パソコンソフト) ⑱その他()

2 生涯学習・社会教育について、どのような分野が重要だと思いますか。(3つ選んでください)

- ①一般教養(リベラルアーツ) ②人文科学(文学・言語・芸術・歴史・宗教など)
 ③社会科学(法律・政治、経済・経営など) ④自然科学(化学・生物・物理・農学など)
 ⑤デジタル技術 ⑥健康(学びと実技) ⑦コミュニケーション ⑧その他()

3 家計において、生涯学習や社会教育などの教養費に支出するゆとりはどの程度ありますか。

- ①十分ある ②ややある ③あまりない ④ない

4 生涯学習・社会教育の分野で、姫路市の行政サービスは魅力があると思いますか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

5 (1) 姫路市内に在住の方にお聞きします。お住まいの地域(校区)は、生涯学習・社会教育の面で住みよいと思いますか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

(2) お住まいの地域において、生活していく中でもっとも充実しているものは何ですか。

- ①安全性 ②利便性 ③快適性 ④その他()

6 あなたにとって、生きがいとはどのようなことだと思いますか。

- ①仕事 ②趣味の活動 ③友人との交流 ④自分の夢へのチャレンジ
 ⑤社会のための公共的な活動 ⑥人を育てる活動 ⑦その他()

7 これからのまちづくりにおいて、生涯学習・社会教育の分野で何が最も重要だと思いますか。

- ①幅広い知識・教養を身につけること ②地域活動などの体験、実践を通して学習すること
 ③多世代の市民が協力して学ぶこと ④市民が学ぶための場を充実させること
 ⑤その他()

8 まちづくりに関わる地域活動やボランティア活動に関心はありますか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

9 あなたが理想とする市民像とはどのようなものですか。

- ①多様な世代のお互いの価値観を尊重する市民
- ②公共的な問題に関心を持ち、まちづくりに参加する市民
- ③まちや地域に愛着をもち、できる範囲でお互いが協力しあい生活する市民
- ④その他 ()

10 オンラインで受講できる講座・学科を充実すべきだと思いますか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

11 生涯学習大学校と好古学園大学校の入学資格（生涯学習大学校は 18 歳以上、好古学園大学校は 60 歳以上）について、どう思いますか。

- ①今のままでよい ②好古学園大学校の資格を 65 歳以上に引き上げてよい
- ③その他 ()

12 両大学校は平日の昼間に開校していますが、関心のある講座や学科が休日や夜間に設けられれば参加したいと思いますか。

- ①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない

13 これからの生涯学習・社会教育分野における行政サービスのための市の予算や人員の配分のありかた（(1)人生前期（20～40 歳） (2)中期（40～60 歳） (3)後期（60 歳以降）のバランス）について、次のうちどれが適切だと思いますか。

- ①(1) (2) (3) に均等に配分すべきである
- ②(1) に手厚く配分すべきである
- ③(2) に手厚く配分すべきである
- ④(1) (2) に手厚く配分すべきである
- ⑤(3) に手厚く配分すべきである
- ⑥(2) (3) に手厚く配分すべきである
- ⑦(1) (3) に手厚く配分すべきである

作 成

生涯学習大学校/好古学園大学校